

平成 20 年第 7 回臨時
夕張市議会会議録
平成 20 年 11 月 14 日(金曜日)
午前 10 時 30 分開議

◎議事日程

- 第 1 会期の決定について
第 2 認定第 1 号 平成19年度夕張市一般会計歳入歳出決算の認定について
認定第 2 号 平成19年度夕張市国民健康保険事業会計歳入歳出決算の認定について
認定第 3 号 平成19年度夕張市市場事業会計歳入歳出決算の認定について
認定第 4 号 平成19年度夕張市老人保健医療事業会計歳入歳出決算の認定について
認定第 5 号 平成19年度夕張市公共下水道事業会計歳入歳出決算の認定について
認定第 6 号 平成19年度夕張市介護保険事業会計歳入歳出決算の認定について
認定第 7 号 平成19年度夕張市診療所事業会計歳入歳出決算の認定について
第 3 報告第 1 号 専決処分の承認を求めるについて
第 4 報告第 2 号 健全化判断比率及び資金不足比率について

◎出席議員 (9 名)

高 間 澄 子 君
伝 里 雅 之 君
島 田 達 彦 君
角 田 浩 晃 君
加 藤 喜 和 君
正 木 邦 明 君
高 橋 一 太 君
新 山 純 一 君
山 本 勝 昭 君

◎欠席議員 (なし)

午前 10 時 30 分 開議

- 事務局長 竹下明洋君 ご起立願います。
●議長 加藤喜和君 ただいまから平成 20 年第 7 回臨時夕張市議会を開会いたします。

- 議長 加藤喜和君 本日の出席議員は 9 名、全員であります。

- 議長 加藤喜和君 これより、本日の会議を開きます。

- 議長 加藤喜和君 本日の会議録署名議員は、会議規則第 118 条の規定により

新山議員

山本議員

を指名いたします。

- 議長 加藤喜和君 日程に入ります前に、事務局長から諸般の報告をいたします。

- 事務局長 竹下明洋君 報告いたします。

参与並びに書記の職氏名についてであります、地方自治法第 121 条の規定に基づき、議長の求めに応じて出席した参与の職氏名、また本議会の書記の職氏名は、お手元に配付してありますプリントのとおりであります。

以上で報告を終わります。

「別紙」

市長 藤 倉 肇 君

教育委員会委員長

小 林 尚 文 君

選挙管理委員会委員長

板 谷 努 君

農業委員会会長 山 田 昇 君

監査委員 藤 原 哲 君

◎市長の委嘱を受けて出席した者の職・氏名

副市長 羽 柴 和 寛 君

理事 金 家 明 宏 君
地域再生推進室長

畑 山 栄 介 君
地域再生推進室総括主幹

松 村 俊 哉 君
地域再生推進室主幹兼総務課主幹

河 内 能 宏 君
地域再生推進室主幹

千 葉 敬 司 君
総務課長

寺 江 和 俊 君
総務課総括主幹

熊 谷 禎 子 君
総務課主幹

佐 藤 喜 樹 君
総務課主幹

近 野 正 樹 君
総務課主幹

三 羽 昭 夫 君
建設課長

細 川 孝 司 君
建設課総括主幹

小 林 正 典 君
建設課主幹

朝 日 敏 光 君
建設課主幹

熊 谷 修 君
建設課主幹

佐 藤 紀美夫 君
建設課主幹

千 葉 葉津乃 君
建設課主幹

阿 部 淳 君
建設課主幹

天 野 隆 明 君
市民課長

木 村 卓 也 君
市民課総括主幹

小 松 政 博 君
市民課主幹

上 木 和 正 君
南支所長

石 原 秀 二 君
福祉課長兼福祉事務所長

池 田 伸 君
福祉課総括主幹

吉 崎 仁 司 君
福祉課総括主幹

池 下 充 君
出納室長

鷺 見 英 夫 君
消防本部消防次長

田 中 義 信 君
消防本部管理課長

◎教育委員会委員長の委嘱を受けて出席した者の
職・氏名

教育長 小 林 信 男 君

教育課長 秋 葉 政 博 君

教育課総括主幹 三 浦 護 君

教育課主幹 古 村 賢 一 君

◎選挙管理委員会委員長の委嘱を受けて出席した者の
職・氏名

事務局長 及 川 憲 仁 君

◎農業委員会会長の委嘱を受けて出席した者の職・
氏名

事務局長 朝 日 敏 光 君

◎監査委員の委嘱を受けて出席した者の職・氏名

事務局長 及 川 憲 仁 君

◎本議会の書記の職・氏名

事務局長 竹 下 明 洋 君

主査 大 島 琢 美 君

主査 辻 一 郎 君

●議長 加藤喜和君 本日の日程は、お手元に配
付しているプリントのとおりであります。

それでは、直ちに日程に従って会議を進行いたし
ます。

●議長 加藤喜和君 日程第 1、会期の決定につ
いてを議題といたします。

この場合、議会運営委員会委員長の報告を求めま
す。

角田委員長。

●角田浩晃君（登壇） ただいまから、第 7 回臨
時市議会の運営に関し、さきに議会運営委員会を開
催し協議しておりますので、その結果についてご報
告申し上げます。

本臨時市議会の付議案件につきましては、認定 7
件、報告 2 件のあわせて 9 件でありまして、これら
の案件の取り扱いについて協議の結果、認定第 1 号
ないし認定第 7 号の平成 19 年度各会計決算の認定に
かわる 7 案件につきましては、議長及び議員選出
監査委員を除く議員全員による決算審査特別委員会
を設置し、閉会中の継続審査として付託することと
しております。

なお、決算審査特別委員会の正副委員長につつま

しては、行政常任委員会の正副委員長とすることとしております。

残る報告案件につきましてはそれぞれ即決することとし、会期につきましては本日 1 日間と決定した次第であります。

以上で報告を終わります。

●議長 加藤喜和君 ただいまの議会運営委員会委員長の報告のとおり、本議会の会期を本日 1 日間と決定して、ご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。

したがって、本議会の会期は本日 1 日間と決定いたしました。

●議長 加藤喜和君 日程第 2、認定第 1 号平成 19 年度夕張市一般会計歳入歳出決算の認定について、認定第 2 号平成 19 年度夕張市国民健康保険事業会計歳入歳出決算の認定について、認定第 3 号平成 19 年度夕張市市場事業会計歳入歳出決算の認定について、認定第 4 号平成 19 年度夕張市老人保健医療事業会計歳入歳出決算の認定について、認定第 5 号平成 19 年度夕張市公共下水道事業会計歳入歳出決算の認定について、認定第 6 号平成 19 年度夕張市介護保険事業会計歳入歳出決算の認定について、認定第 7 号平成 19 年度夕張市診療所事業会計歳入歳出決算の認定について、以上 7 案件一括議題といたします。

理事者並びに監査委員から説明あるいは報告することがありましたら、発言を許します。

副市長。

●副市長 羽柴和寛君（登壇） 認定第 1 号平成 19 年度夕張市一般会計歳入歳出決算の認定について、及び認定第 2 号ないし認定第 7 号の各特別会計決算の認定につきまして一括してその概要をご説明申し上げます。

まず、認定第 1 号平成 19 年度夕張市一般会計歳入歳出決算の認定についてであります。当初予算額 431 億 1,124 万 7,000 円に対し、年度途中において 8

億 2,065 万 9,000 円の追加補正を行い、繰越事業費繰越額 1,010 万 1,000 円を加えた最終予算額は 439 億 4,200 万 7,000 円となったものであります。

決算においては、歳入 100 億 5,574 万 4,000 円に対し、歳出では 435 億 4,006 万 6,000 円の支出となり、歳入歳出差し引き 334 億 8,432 万 2,000 円の不足額につきましては、翌年度の歳入を繰上充用し、決算したものであります。

次に、認定第 2 号平成 19 年度夕張市国民健康保険事業会計歳入歳出決算の認定についてであります。当初予算額 20 億 8,201 万 3,000 円に対し、年度途中において 2 億 5,944 万 4,000 円の追加補正を行い、最終予算額は 23 億 4,145 万 7,000 円となったものであります。

決算においては、歳入 22 億 4,051 万 2,000 円に対し、歳出では 23 億 2,248 万 1,000 円の支出となり、歳入歳出差し引き 8,196 万 9,000 円の不足額に、翌年度繰越額 486 万 3,000 円を加えた額 8,683 万 2,000 円につきましては、翌年度の歳入を繰上充用し、決算したものであります。

次に、認定第 3 号平成 19 年度夕張市市場事業会計歳入歳出決算の認定についてであります。当初予算額 5,867 万円に対し、年度途中において 234 万 3,000 円の減額補正を行い、最終予算額は 5,632 万 7,000 円となったものであります。

決算においては、歳入 5,591 万 5,000 円に対し、歳出では 5,582 万 3,000 円の支出となり、歳入歳出差し引き 9 万 2,000 円は全額を繰り越したものであります。

次に、認定第 4 号平成 19 年度夕張市老人保健医療事業会計歳入歳出決算の認定についてであります。当初予算額 25 億 9,361 万 7,000 円に対し、年度途中において 2,893 万 1,000 円の追加補正を行い、最終予算額は 26 億 2,254 万 8,000 円となったものであります。

決算においては、歳入 24 億 4,370 万円に対し、歳出では 24 億 4,198 万 7,000 円の支出となり、歳入歳出差し引き 171 万 3,000 円は全額を繰り越したものであります。

であります。

次に、認定第 5 号平成 19 年度夕張市公共下水道事業会計歳入歳出決算の認定についてであります。当初予算額 14 億 8,382 万 7,000 円に対し、年度途中において 528 万 9,000 円の追加補正を行い、最終予算額は 14 億 8,911 万 6,000 円となったものであります。

決算においては、歳入 3 億 4,360 万 2,000 円に対し、歳出では 14 億 7,280 万 2,000 円の支出となり、歳入歳出差し引き 11 億 2,920 万円の不足額につきましては、翌年度の歳入を繰上充用し、決算したものであります。

次に、認定第 6 号平成 19 年度夕張市介護保険事業会計歳入歳出決算の認定についてであります。当初予算額 14 億 4,007 万 5,000 円に対し、年度途中において 1,857 万 2,000 円の追加補正を行い、繰越事業費繰越額 420 万円を加えた最終予算額は 14 億 6,284 万 7,000 円となったものであります。

決算においては、歳入 13 億 4,913 万 1,000 円に対し、歳出では 13 億 4,913 万 1,000 円の支出となり、歳入歳出同額となったものであります。

次に、認定第 7 号平成 19 年度夕張市診療所事業会計歳入歳出決算の認定についてであります。当初予算額 6 億 9,259 万 4,000 円に対し、年度途中において 4 億 990 万 1,000 円の追加補正を行い、最終予算額は 11 億 249 万 5,000 円となったものであります。

決算においては、歳入 11 億 67 万円に対し、歳出では 11 億 67 万円の支出となり、歳入歳出同額となったものであります。

以上、認定第 1 号ないし第 7 号について、その概要をご説明申し上げます。

よろしくご審議の上、ご認定賜りますようお願い申し上げます。

●議長 加藤喜和君 監査委員、ございますか。
藤原監査委員。

●監査委員 藤原 哲君（登壇） 平成 19 年度各会計の決算について、先に実施しました企業会計を除き審査を行いましたので、その結果についてご説

明申し上げます。

審査手続きにつきましては、各会計決算書及び附属書類が関係法令に準拠して作成されているか、また、これらの計数の正確性を検証するために、関係諸帳簿との照合のほか、予算の執行状況等、通常実施すべき審査を行いました。

その結果、各会計とも決算書及び附属書類は適正に作成されているものと認めました。

次に、決算に至る行財政運営につきましては、自治体財政が困難な中、本市においては様々な歳入の確保と歳出の削減が行われ、その結果、財政再建計画の年次計画額を超える赤字の解消がなされたところであります。

また、特別会計についても同様の取り組みが行われ、一般会計からの適正な繰り出しもあり、すべての会計において財政の健全化に取り組まれたところであります。

なお、最終的に不足が生じた一般会計、国民健康保険事業会計、公共下水道事業会計につきましては、いずれも翌年度の歳入から繰上充用し、所要の措置が講じられております。

その他、審査結果の詳細につきましては、決算審査報告書のとおりであります。

以上で説明を終わります。

●議長 加藤喜和君 これより質疑に入りますが、本 7 案件については決算審査特別委員会を設置し、これに付託の上、慎重に審査することにいたしておりますので、この点をお含みの上、質疑願います。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ないようでありますから、これをもって質疑を終わります。

お諮りいたします。

本 7 案件については、議長及び議員選出監査委員を除く議員全員をもって構成する決算審査特別委員会を設置し、これに付託の上、閉会中も継続して審査することにいたしたいと思います。

これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。

したがって、そのように決定いたしました。

お諮りいたします。

ただいま設置されました決算審査特別委員会の委員長及び副委員長を議長において指名したいと思いますが、これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。

それでは、議長において指名いたします。

委員長には山本勝昭さん、副委員長には正木邦明さん。以上のとおりでご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。

したがって、そのように選任されました。

●議長 加藤喜和君 日程第 3、報告第 1 号専決処分の承認を求めることについてを議題といたします。

理事者から提案理由の説明を求めます。

副市長。

●副市長 羽柴和寛君（登壇） 報告第 1 号専決処分の承認を求めることについて、その内容をご説明申し上げます。

本件は、夕張市営住宅条例の一部を改正する条例について、地方自治法第 179 条第 1 項の規定に基づき、専決処分によって定めたものであります。

改正の内容につきましては、鹿の谷東丘町地区公営住宅 2 棟 4 戸について、老朽化した空家住宅及び同敷地の有効活用を図るため、公営住宅の用途を廃止したことに伴い、管理戸数を変更するものであります。

よろしくご審議の上、ご承認賜りますようお願い申し上げます。

●議長 加藤喜和君 これより質疑に入ります。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

質疑、討論ともないようでありますから、直ちに決定してまいります。

本件はこれを承認することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。

したがって、本件はこれを承認することに決定いたしました。

●議長 加藤喜和君 日程第 4、健全化判断比率及び資金不足比率についてを議題といたします。

これより質疑に入ります。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ないようでありますから、この程度で報告を終わります。

●議長 加藤喜和君 以上で本日の日程はすべて終了いたしました。

本日の会議はこれをもって閉じます。

●事務局長 竹下明洋君 ご起立願います。

●議長 加藤喜和君 これをもって第 7 回臨時夕張市議会を閉会いたします。

午前 10 時 47 分 閉会

地方自治法第 123 条第 2 項の規定により、ここに署名する。

夕張市議会 議 長 加 藤 喜 和

夕張市議会 議 員 新 山 純 一

夕張市議会 議 員 山 本 勝 昭